日本原子力学会　社会･環境部会 企画

市民公開フォーラム
（公開討論会）へのご案内

一般参加自由（無料）！

討論テーマ

「原子力コミュニケーションに大切なもの」

（第13回チェインディスカッション）

開 催 日：　平成16年9月16日（木）

開催時間：　13時～15時30分

開催場所：　京都大学（吉田キャンパス）
本部構内　工学部物理系校舎　315号室
（日本原子力学会･秋の大会･J会場）

＊ 参加ご希望の方は当日会場にお越し下さい。

本討論会の開催趣旨

日本原子力学会では、市民の方と学会員との対話の場ともいうべき市民公開フォーラムを開催いたします。

ご関心のある方々にこのことをお伝えするとともに、参加のご案内を申し上げます。

原子力は、その有益な利用が期待されていますが、近年に不安を生じさせるいくつもの出来事が起き、エネルギーとしての利用に疑問を投げかける声も少なくありません。原子力と社会との有機的な共生関係を築くには何が必要かを根本から検討するために、学会内には社会･環境部会を設立し、様々な活動を行っています。

そのひとつに、連鎖的に議論を広め、深めていくチェインディスカッションの活動があり、これまで12回の討論会を重ねてきましたが、社会との対話の重要性の認識のもと、討論を公開の場で行い、市民の皆さまの生の声を聞く機会とするよう、第13回討論会を以下の要領で実施いたします。

どうぞお気軽にご参加下さり、原子力に対する率直なご意見をお聞かせ下さい。

討論テーマ「原子力コミュニケーションに大切なもの」と題して、以下の講演者の方に、本テーマの趣旨に沿った演題にてご講演をいただき、会場からの質疑と自由討論を行います。

講演者　：

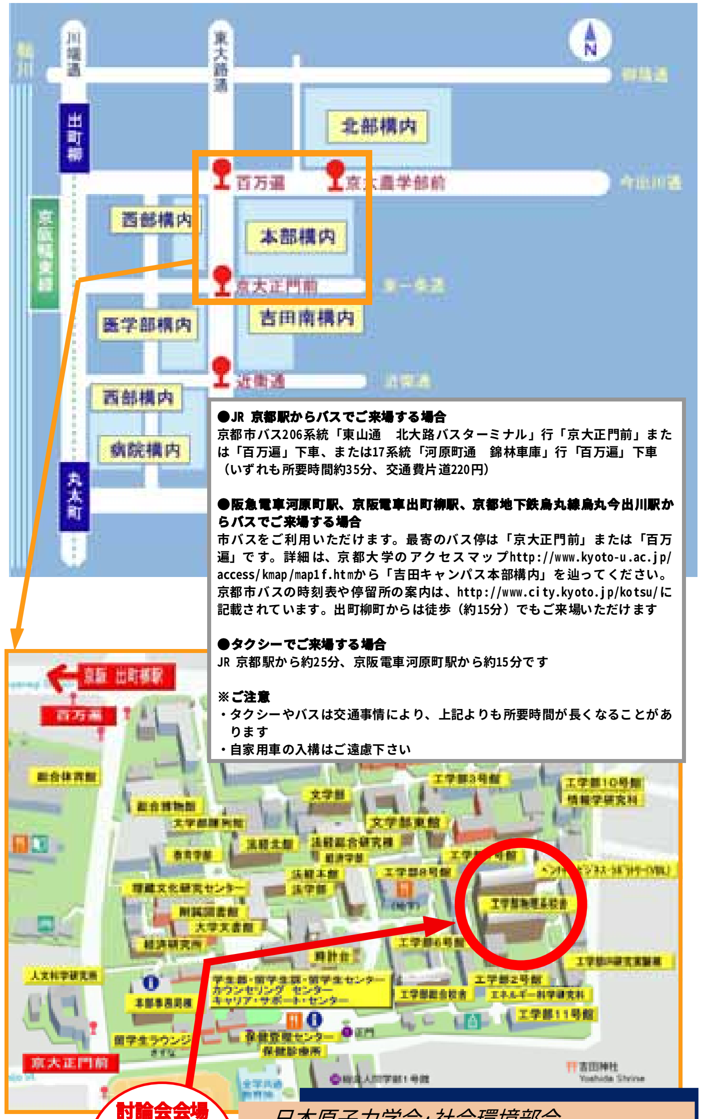
■核燃料サイクル開発機構　　　　　久保　稔　氏
「生の声に真正面から」

■社会安全研究所／東北大学　　　　八木　絵香　氏
「反復することの重要性」

座長　：　岡　芳明　氏
東京大学 大学院 工学系研究科教授
日本原子力学会 社会･環境部会 部会長

京都大学（吉田キャンパス）への案内図
京都府京都市左京区吉田本町

＊京都大学ホームページより引用 http://www.kyoto-u.ac.jp


鴨川
川端通
東大路通
出町柳
京阪鴨東線
丸太町
御蔭通
北部構内
百万遍
京大農学部前
今出川通
西部構内
本部構内
京大正門前
東一条通
医学部構内
吉田南構内
近衛通
病院構内
京阪 出町柳駅
総合体育館
総合博物館
文学部
文学部東館
工学部3号館
工学部10号館
情報学研究科
法経北館
法経本館
法学部
経済学部
教育学部
埋蔵文化財研究センター
附属図書館
大学文書館
経済研究所
時計台
人文科学研究所
本部事務局棟
学生部・留学生課・留学生センター
カウンセリング センター
キャリア・サポート・センター
留学生ラウンジ
保健管理センター
保健診療所
工学部物理系校舎
工学部6号館
工学部2号館
工学部総合校舎
エネルギー科学研究科
工学部11号館
吉田神社
Yoshida Shrine
討論会会場
工学部物理系
315号室
J会場

●JR 京都駅からバスでご来場する場合
京都市バス206系統「東山通　北大路バスターミナル」行「京大正門前」または「百万遍」下車、または17系統「河原町通　錦林車庫」行「百万遍」下車
（いずれも所要時間約35分、交通費片道220円）

●阪急電車河原町駅、京阪電車出町柳駅、京都地下鉄烏丸線烏丸今出川駅からバスでご来場する場合
市バスをご利用いただけます。最寄のバス停は「京大正門前」または「百万遍」です。詳細は、京都大学のアクセスマップhttp://www.kyoto-u.ac.jp/access/kmap/map1f.htmから「吉田キャンパス本部構内」を辿ってください。京都市バスの時刻表や停留所の案内は、http://www.city.kyoto.jp/kotsu/に記載されています。出町柳町からは徒歩（約15分）でもご来場いただけます

●タクシーでご来場する場合
JR 京都駅から約25分、京阪電車河原町駅から約15分です

※ご注意
- タクシーやバスは交通事情により、上記よりも所要時間が長くなることがあります
- 自家用車の入構はご遠慮下さい

日本原子力学会･社会環境部会

討論会幹事　：　三島　毅
新谷　聖法
千歳　敬子
山田　耕治

日本原子力学会･社会環境部会ホームページ
(http://wwwsoc.nii.ac.jp/aesj/division/sed/main.htm)